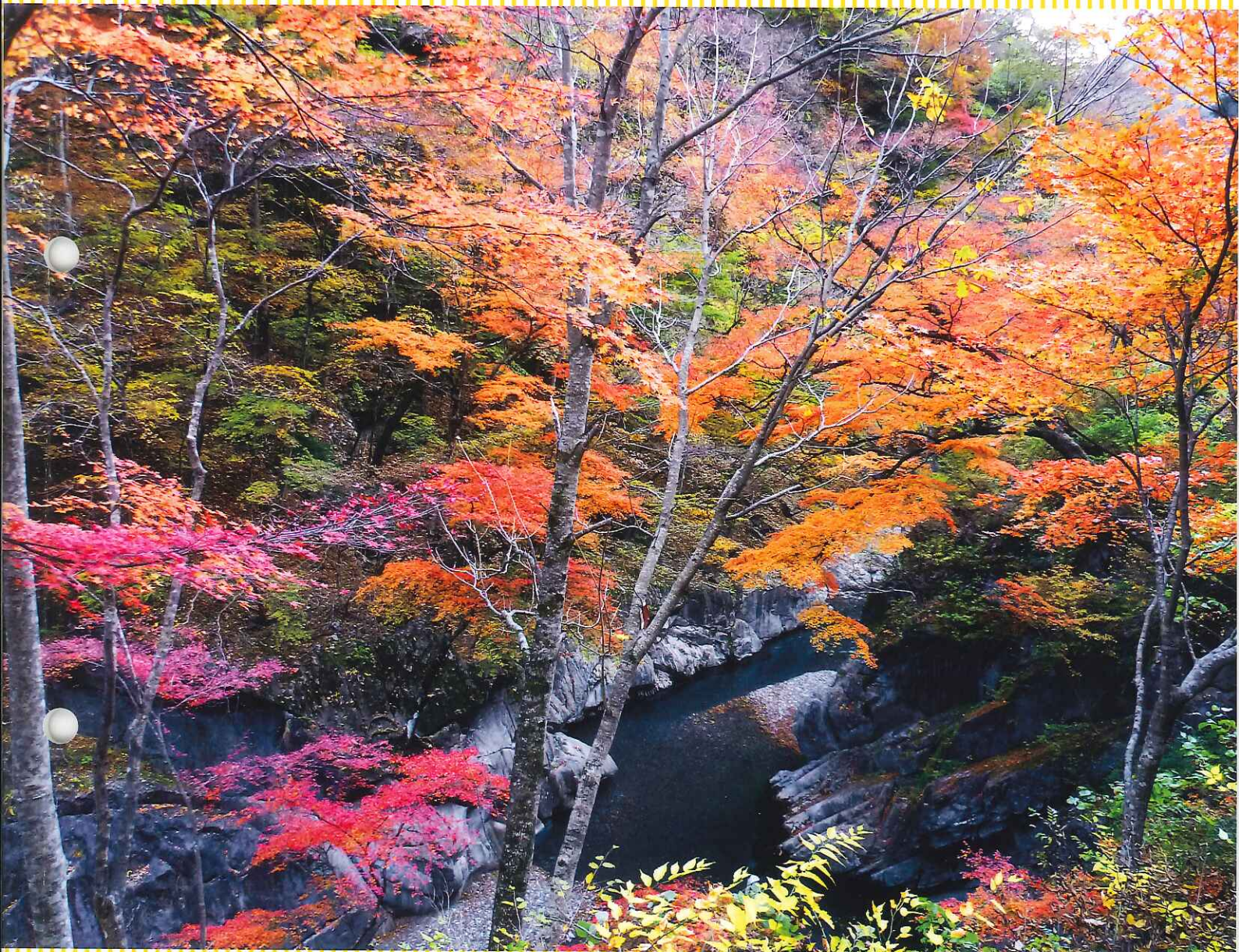


サイトくん会報

一般社団法人 埼玉県トラック協会 会報

2013年
11月
第505号



奥秩父大滝紅葉まつり 写真提供：奥秩父大滝紅葉まつり実行委員会



〒330-8506 さいたま市大宮区北袋町1-299-3
Tel **048-645-2771** Fax **048-644-8080**
<http://www.saitokyo.or.jp/> E-mail sta@ba.wakwak.com

- 「何でも相談窓口」専用電話
Tel **048-657-9155** / **048-657-9156**
- 埼玉県トラック協同組合連合会
Tel 048-645-2771

- 埼玉県トラック総合教育センター
〒369-1244 埼玉県深谷市黒田 2091-1
Tel **048-584-0055** Fax **048-584-0090**
<http://www.c-5.ne.jp/~saitokyo/>
- 陸運労災防止協会埼玉県支部
Tel **048-645-2770** Fax **048-645-2818**
<http://www.rikusaibo-saitama.org/>

経営支援室 今月のワンポイントアドバイス

売上をアップするためには！！

物流ニッポン新聞社の荷主アンケートで荷主の55%が、「現在のサービスに満足していない」と回答しています。満足していない理由は、「物流費のコスト削減などの提案力がないこと」、これが運送業者へのコスト高と感ずることにつながっています。

荷主は、在庫状況、商品別の発送状況、地域別の発送件数、1個口あたりの平均単価等をデータで提示し、効率的な物流の活用方法、現在の在庫管理の問題点等を提案してくれる運送業者を求めています。

また、荷主や配達先と接するドライバーの接客態度は、運送業者の評価をあげるポイントです。現在のドライバーの平均年齢は、47歳と高齢です。これからの若者を雇用し、社員教育を実施し一流のドライバーに育てていくことが必要です。若者は、自分の時間や家族との絆を大切にしながら、安全に働ける職場を求め時代です。

「安全第一」で働けるシフト体制を作り、ドライバーへの教育訓練を実施している様子やアルコール度チェックの様子を求人者に伝え、雇用の拡大に繋げていくような工夫が求められています。

(何でもプロ顧問団 税理士 林竜太郎)

社長の思いと発言は重い！

「運送会社の品質はドライバーの品質で決まる。」と良く言われます。しかしながら少子高齢化が進む日本では、運送業に限らず、製造業の現場でも将来を担う優秀な人材の確保がますますむずかしくなっています。

昨年トラック協会の経営改善事業で訪問したA社の社長さんがおっしゃった言葉が今でも耳に残っています。「優秀なドライバーを外から確保することはむずかしいので、今いる社員を優秀なドライバーに育てよう心がけている。」と言われたのです。社長の顔を見ていて、決して強がりではなく心からそう思っているとの強い意志が読み取れました。

創業以来40年、保有車両数200台の比較的大きな会社の社長だから言える言葉かもしれませんが、中小企業診断士として製造業を訪問することが多い私は、人材確保のむずかしさの話に及ぶと時々この話をしますが、製造業の社長さん達は例外なく「いい言葉ですね。我々もそういう思いで従業員に接していかなければいけませんね。」と言われます。

社長の思いと発言は従業員のモラルに大いに影響を与えます。人材の確保と育成がむずかしくなった今こそ先に例をあげた社長さんのように、前向きな発言を心掛けて頂きたいと願っています。

(埼ト協経営支援チーム 中小企業診断士 上山稔)